

危険を予測し回避する能力と、
他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てる

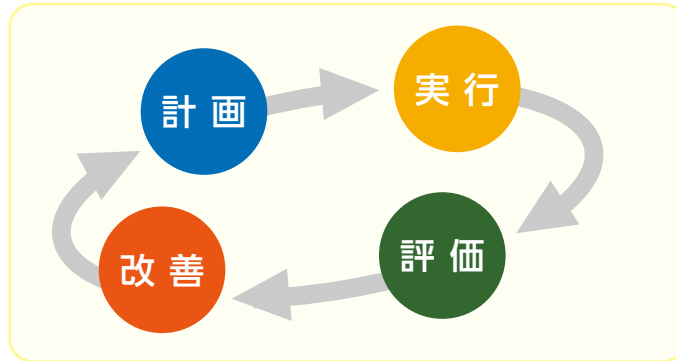
安全教育プログラム

第13集

令和3年3月
東京都教育委員会

安全教育のカリキュラム・マネジメント

安全教育を実施できる授業時数には限りがあります。そのため、各学校において年間を通じて意図的・計画的に安全教育を推進することが求められます。



また、安全教育を行うに当たって、必ず押さえておかなければならないポイントがあります。自校の取組を振り返ってみましょう。

〈安全教育を行う上で重要な6つのポイント〉

- ポイント①** 安全教育で身に付ける力

安全教育で身に付ける力について、学校の教職員全員が理解していますか。
- ポイント②** 安全教育の3領域

安全教育の3領域とそれぞれの内容を知っていますか。3領域をバランスよく指導していますか。
- ポイント③** 必ず指導する基本的事項

安全教育の内容「必ず指導する基本的事項」について、指導するときに確認していますか。
- ポイント④** 安全教育を行う機会
(場・時間)

安全学習と安全指導について、理解していますか。
- ポイント⑤** 年間指導計画

次の3点を意識して作成されていますか。

 - 安全教育の3領域
 - 必ず指導する基本的事項
 - 安全学習と安全指導の内容と時期
- ポイント⑥** 改善につなげる評価

学校は、自校の取組を「どのような観点で」、「どのような方法で」振り返って、改善点を見いだしていますか。

◆本校の課題◆

はじめに

子供たちが、安全で安心できる環境の中で、心身ともに健やかに育つことは全ての人々の願いです。しかしながら、今般のコロナウイルス感染症の感染拡大や、ICT活用の急速な進展など、子供たちを取り巻く環境は大きく変化し続けています。一方で、近年の自然災害や交通事故、犯罪等の社会的な情勢についても、過去の経験からは想定しづらい新たな状況も発生しています。

そのような中、各学校においては、子供たちに自他の生命尊重の理念を基盤として、生涯にわたって健康・安全で幸福な生活を送るための基礎を培うとともに、進んで安全で安心な社会づくりに貢献することができる資質・能力を育てていくことが、ますます重要となっています。

これまで東京都教育委員会は、平成21年度から、各学校における安全教育の実践的な指導資料として「安全教育プログラム」を作成し、都内公立学校の全ての教員に配布してきました。各学校において本プログラムを効果的に活用することによって、犯罪や事故、災害等の危険を予測し回避する能力や、他者や社会の安全に貢献できる資質等を、子供たちに育む教育の充実が図られることを目指しています。

第13集となる本書では、安全に関する指導等を、各教科・科目や総合的な学習の時間等の中で、それぞれの教科等の特性に応じて適切に行うことができるよう、新たな指導事例を掲載するとともに、全体の構成やレイアウトを改編し、教材や指導資料を紹介するページを増やしました。

各学校におかれましては、子供たちが生涯にわたり、安全で安心な生活を送ることができるよう、これまでに配布した「安全教育プログラム」に加え、本書を活用し、安全教育を一層推進くださるようお願いいたします。

令和3年3月

東京都教育庁指導部長
増田正弘

目次

理論編

1 学校における安全教育と安全教育プログラム

- 1 学校安全の構造 4
- 2 「安全教育プログラム」の意義と特徴 5

2 安全教育で身に付ける力

- 1 安全教育の目標 6
- 2 安全教育で身に付ける力 7

3 安全教育の3領域

- 生活安全、交通安全、災害安全 8

4 必ず指導する基本的事項

- 1 生活安全 10
- 2 交通安全 12
- 3 災害安全 14

5 安全教育の確実な実施のために

- 1 安全学習 16
- 2 安全指導（日常的な安全指導） 18
- 3 安全指導（定期的な安全指導） 20

6 安全教育の計画

- 1 安全教育の全体計画と年間指導計画 22
- 2 安全学習×安全指導 ～効果的に関連させる事例～ 23

7 安全教育の評価

- 1 安全教育の評価の意義と方法 26
- 2 安全教育の改善につなげる評価 チェックリスト例 27

8 安全教育の計画例

- 1 幼稚園 28
- 2 小学校 32
- 3 中学校 36
- 4 高等学校 40
- 5 特別支援学校 44

実践編

9 安全教育の実践事例

1 実践事例一覧	48
2 生活安全における実践事例 (幼稚園) 実際の場면을振り返ることを通して、遊具を安全に使う必要感をもてるようにする学習事例	50
(小学校) 危険な場所を理解し、児童が安全に生活するための意識を高める学習事例	52
3 交通安全における実践事例 (高等学校) 体験的な学習を取り入れた自転車の安全運転の意識を高める学習事例	54
(高等学校) 「高校生がかぶりたくなるヘルメット」をデザインする学習事例	56
4 災害安全における実践事例 (小学校) 地震発生直後に、児童が進んで行動するための意識を高める学習事例	58
(中学校) 「ハザードマップ」の活用を通じて、風水害時に適切な避難行動がとれるようにする学習事例	60
(幼稚園) 避難訓練計画と実践事例(地震警戒宣言発令時の引き渡し訓練)	62
(中学校) 避難訓練計画と実践事例(震度5弱以上の地震発生時の避難)	64

10 一声事例

1 幼稚園における一声事例	66
2 小学校における一声事例	70
3 中学校における一声事例	74
4 高等学校における一声事例	78

資料編

11 参考資料

1 令和元年度における都立高校生の交通事故の実態調査	82
2 自転車の正しい乗り方	89
3 自転車交通安全問題	90
4 自衛消防訓練について	92
5 年度当初における幼児・児童・生徒の安全指導の徹底について(通知)	96
6 学校の理科実験等における事故防止について(通知)	97
7 東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例(抜粋)	98
8 生徒の自転車通学における自転車損害賠償保険等への加入について(通知)	99
9 「東京マイ・タイムライン」を活用した指導の実施について(通知)	99
10 学校・園における震災等に対する避難訓練等の改善について(通知)	100
11 令和2年度都立学校における防災教育の推進について(通知)	102

12 役立つ教材・指導資料の紹介

1 関連する法令及び学習指導要領	104
2 安全教育に関する教材や指導資料	104
3 教材・指導資料の一覧	106

～令和2年度安全教育推進校取組一覧～